

## 序

研究所報第6号をお贈りします。

はやいもので、新潟地震から一年余が経過いたしました  
が、本号には特に、この地震で傾斜した建物の扛起工事の  
記録を収録いたしました。

このような工事は、二度と繰返したくはありませんが、  
珍しい工事の記録として、何等かのご参考になれば幸い  
と考えます。

1965年10月

清水建設研究所 所長

大 築 志 夫